第12回 道州制推進本部員会議開催状況

日時 平成21年6月9日(火) 14:20~ 場所 テレビ会議室(本庁舎3階)

- 1 開会
- 2 本部長(知事)挨拶
- 3 議題

○道州制特区推進法に基づく国への提案について

4 閉会

【本部長挨拶】

- ・ 道州制特区の推進については、これまでも全庁あげた取り組みを進め、平成19年 12月以来、3度にわたり道州制特区推進法に基づき国に提案を行ってきたところ。
- ・ この度、4度目の提案がまとまったので、来週から始まる第2回定例道議会に議案と して提出したいと考えている。
- ・ 詳細は、後ほど事務局から説明させるが、今回の提案は、「地方自治・地域再生」、 「地域医療」、「健康づくり産業」に関する5項目。
- ・ 今回は特に、「条例による法令の上書き権の創設」や「国の出先機関等に係る予算・ 人員等の情報開示」といった国と地方の関係を抜本的に見直さなければならないような 重要な提案もあり、将来の道州制の導入に向けての議論が深まっていくことを期待した い。
- ・ 今回の提案については、今後、道議会の議決を頂き、国に提案していくこととなり、これまでと同様、国からは様々な形での反対が予想されるところだが、道庁が一体となって提案実現のためにしっかり取り組んでいきたい。
- ・ また、今後についても、国への提案を積み重ねるべく、道民の皆様からのアイデアも 頂きながら、条例により設置した提案検討委員会において、引き続き検討頂くこととし ている一方、これまでも各部局にはお願いしているが、道の施策を実現するツールとし てこの道州制特区の仕組みを活用して頂きたい。
- ・ 特に昨年秋以来の100年に一度ともいわれる未曾有の経済危機のため、本道を取り 巻く状況はますます厳しくなっている状況にある中で、道州制特区の仕組みを活用でき ないか、再度洗い直して頂きたい。
- ・ 当然のことであるが、私たちの仕事は省庁のためではなく、道民のために汗を流すことである。道民の視点に立った思い切った提案をしていただきたい。

【協議結果】

〇道州制特区推進法に基づく国への提案について (第4回目の国への提案)

<事務局:資料に基づき説明>

(副本部長(高井副知事))

・ 意見等あるか。なければ、先ほど知事の挨拶でもあったが、道議会での議決を頂いて国に提案していくこととなるが様々な形での反応があると思う。道庁が一体となって提案実現のために対処していきたいと思うのでよろしくお願いしたい。 本案をもって第2回定例会に提案したいと思う。

<異議なしで了承>

【資料】

・ 道州制特区推進法に基づく国への提案概要

道州制特区推進法に基づく国への提案(第4回)の概要

提案項目

H21.6 北海道

◇地方自治・地域再生

1 「条例による法令の上書き権」の創設

地域において、地域の特性に応じた施策展開ができるようにするため、地方公共団体の事務に関する法令上の基準などについては、原則として条例で書き換えることができること(上書き権)の根拠規定を地方自治法の中に創設するよう提案します。

2 国の出先機関等に係る予算・人員等の情報開示

道州制特区推進法に基づく権限移譲の提案について、北海道(特定広域団体)が事前に国の出 先機関等の予算や人員体制等について把握した上で権限移譲を求めることができるよう、国が北海 道からの求めに応じ、財源や人員等の内容についての情報を開示しなければならないこととするよう 提案します。

3 郵便局の活用が可能な地方公共団体事務の拡大

住民サービスの向上や行政の効率化に向けて、市町村が地域の郵便局を効果的に活用できるようにするため、現在、法律で定められている郵便局で取り扱うことができる地方公共団体の事務を、地域の状況に応じて、条例で増やすことができるよう提案します。

◇地域医療

4 過疎地等における病院と診療所の連携に係る特例措置

病院のベッドの一部を地域の診療所に開放し、診療所の医師と病院の医師が連携し、共同で患者の診療等を行う「開放病床」は、地域の安定的・継続的な医療体制の確保に資するものであり、こうした取組が、医師不足などにより地域医療を取り巻く環境が厳しい状況にある過疎地等において促進されるよう、開放病床を設置している病院における医療法に基づき配置すべき医師の標準数の算定式に、特例措置を講じることを提案します。

◇健康づくり産業

5 健康食品に関する北海道独自の表示基準の創設

人の健康に好影響を与える、いわゆる健康食品について、その情報を表示できるのは、現在、厚生労働大臣が許可する「特定保健用食品」制度しかないことから、道内が主産地である農水産物を原料とする健康食品に関し、その情報を北海道独自の表示基準に基づき、北海道知事の許可により表示することができるよう提案します。